

### 第3回議会力向上会議記録（抄）

（23.10.6）

#### 一、正副座長等の異動について

会議に先立ち、座長に大毛十一郎議員、副座長に野里文盛議員が就任し、野里議員が副座長に就任することに伴い、自由民主党・市民クラブの後任は佐治功隆議員との報告がなされた。

#### 一、協議事項について

正副座長より、本日の協議事項に関し、別紙の参考資料を配布し、次の7項目に関し意見聴取を行い、協議の結果、下記のとおりとなった。

#### ①本会議・委員会等における携帯端末機器等の使用について

##### 【各会派等の意見】（別紙資料参照）

大阪維新の会 堺市議会議員団	資料では、発言者に限っているが、全員が使用できることでよい。
公明党 堺市議会議員団	資料のとおり。11月定例会までに、正副座長でルール案を作り、試行してみたらどうか。
ソレイユ堺	11月定例会も近い。まず、質問者から使用してみたらどうか。
日本共産党 堺市議会議員団	資料のとおり。使用は、議員個人の自由。各議員がルールに従って使用すればよい。
自由民主党・ 市民クラブ	会議規則第104条のとおり、参考にするものならよい。まず、質問者から試行することでよい。
田中丈悦議員	資料のとおり。持ち込みではなく議場に端末機器等を設置すべき。

##### 【協議結果】

11月定例会までにルール化し、同定例会から試行する。ルールについては、次回再度協議することとした。

#### ②議会基本条例の制定の是非について

##### 【各会派等の意見】

大阪維新の会 堺市議会議員団	スピーディーに議論をし、議会基本条例を制定すべき。
公明党 堺市議会議員団	議会基本条例を制定し、議会改革を進めるべき。
ソレイユ堺	議会基本条例を制定し、議会改革を進めるべき。
日本共産党 堺市議会議員団	議会基本条例を制定しなくとも、以前から議会改革は言っており、現行の議会の規則や要綱等の改正で議会改革はできる。議会基本条例の制定に反対するものではない。
自由民主党・ 市民クラブ	議会基本条例の制定に異論はない。内容は精査したい。

田中丈悦議員	議会基本条例を制定すべきであるが、条例の規定内容の議論に時間がかかる。既定の例規の改正による改革も並行して行うべき。
--------	--

【協議結果】

制定することに異論なし。次回の議会力向上会議で、条例の趣旨・目的を規定した条文を協議することとした。

③議員間討議の実施について

【各会派等の意見】

大阪維新の会 堺市議会議員団	議員間討議を実施すべき。
公明党 堺市議会議員団	必要があれば、議員間討議を実施すべき。現行の規則の見直しでも実施は可能である。意識して実施するということである。
ソレイユ堺	ルール化して議員間討議を実施すべき。案件については、事前に政策調整会議等を設置し調整すべき。
日本共産党 堺市議会議員団	結論が出ていない。
自由民主党・ 市民クラブ	ルール化して議員間討議を実施すべき。
田中丈悦議員	市長提出議案についても議員間討議を実施すべき。

【協議結果】

実施することについては、概ね異論なし。更に協議を行うこととした。

④本会議における一問一答方式の採用について

【各会派等の意見】

大阪維新の会 堺市議会議員団	早期に、一問一答方式を採用すべき。
公明党 堺市議会議員団	一問一答方式と一括質問一括答弁方式の選択ができるようにすべき。反問権は与えるべきでない。
ソレイユ堺	一問一答方式と一括質問一括答弁方式の選択ができるようにすべき。
日本共産党 堺市議会議員団	一問一答方式と一括質問一括答弁方式の選択ができるようにすべき。
自由民主党・ 市民クラブ	一般質問では、一問一答方式を採用すべき。大綱質疑ではすべきでない。逆質問の意味での反問権を与えるべき。
田中丈悦議員	一問一答方式を採用すべき。反問権を与えるべき。

【協議結果】

採用することについては、概ね異論なし。更に協議を行うこととした。

⑤議長等議会諸役員の任期等の見直しについて

【各会派等の意見】

大阪維新の会 堺市議会議員団	正副議長は2年が望ましい。議選監査委員については2年で人数は1人。今年度中に結論を出し、実施は次期（次の議員任期）からでもよい。
公明党 堺市議会議員団	再任を可能とすべき。
ソレイユ堺	再任を可能とすべき。議選監査委員については2年。
日本共産党 堺市議会議員団	議長等議会諸役員の任期は、1年より長期であってもよい。
自由民主党・ 市民クラブ	議長等議会諸役員の任期は、委員会の委員長を含め、長の付く役職はすべて2年。実施は次期（次の議員任期）から。
田中丈悦議員	地方自治法に規定のとおり、議長、副議長は4年。

【協議結果】

意見集約に至らず。更に協議を行うこととした。

⑥会期制の見直しについて

【各会派等の意見】

大阪維新の会 堺市議会議員団	会期制については、現状のままがよい。
公明党 堺市議会議員団	議案質疑と一般質問は分けたほうがよいということもあり、これを考慮し会期を検討しなければならないので、すぐには決められない。
ソレイユ堺	会期制については、現状のままがよい。
日本共産党 堺市議会議員団	会期制については、現状のままがよい。
自由民主党・ 市民クラブ	会期制については、現状のままがよい。
田中丈悦議員	更に検討したい。

【協議結果】

意見集約に至らず。更に協議を行うこととした。

⑦議員の海外調査研究派遣について

【各会派等の意見】

大阪維新の会 堺市議会議員団	実施すべき必要のある場合は、実施すべきであり、実施できる環境をつくるべき。派遣の方法は検討する必要がある。
公明党 堺市議会議員団	実施すべき必要のある場合は、実施すべきという点では一致していると思う。
ソレイユ堺	私見であるが、現状、堺市のために一定の役割を担い、私費で渡航している。行かせるべき。
日本共産党 堺市議会議員団	実施すべき必要のある場合は、実施も考えられるが、必要となった場合に予算化することでよい。

自由民主党・ 市民クラブ	議員の資質向上のためにも、議員の海外調査研究派遣は実施すべき。
田中丈悦議員	現在の経済情勢等を考え、実施すべきでない。

【協議結果】

実施すべき必要のある場合は、実施すべきという点で、概ね一致したが、意見集約に至らず。更に協議を行うこととした。

一、その他

田中議員より、議員報酬を、西林議員及び松本議員からは、議員定数を早急に検討されたいとの意見があった。

一、第4回議会力向上会議の開催日時について

本件については、11月16日（水）午前10時から会議を開催することとした。